

都市農地と まちづくり



昭和56年度より、始まった土地区画整理事業も終了し、まち並が充実してきた。日本でもトップクラスのふじみ野駅や商業農地と農住都市となり、緑豊かなまちづくりが実感できるこのごろである。今後将来に向かって、我々大人が子孫のため、素晴らしい未来を維持するため、今後も一層努力をする必要性と自覚をあらためてした。

CONTENTS

■ まど

- 「ゆとりとチャンス埼玉」のまちづくり 1
埼玉県都市整備部 部長 松岡 進

■ 地域をひらく知恵

- 「農住組合制度のあり方検討委員会(平成19年度)」における検討報告 2
国土交通省 土地・水資源局土地市場課 課長補佐 高木美貴
- 農業・農地を活かしたまちづくりガイドラインについて 7
東京都産業労働局農林水産部 農業基盤整備 担当課長 内田敏夫
- 都市農地保全一任意的手法から計画的手法へ、そして総花的な保全から、選択的な保全へ 10
工学院大学工学部建築学科 教授 東 正則

■ 情報アラカルト

- 線引き制度・開発許可制度に関するアンケート調査結果について 14
国土交通省 都市・地域整備局都市計画課 課長補佐 武井佐代里
- 具体的地区における個別の都市農地の機能評価の手法について 18
(平成19年度国土交通省土地・水資源局土地政策課委託調査結果から)
(財)都市農地活用支援センター 理事 佐藤啓二
計画部 篠原史子
- 市街化区域内農地及び農住組合制度に関するアンケート調査報告 23
(社)JA総合研究所基礎研究部 主席研究員 星 勉

■ アドバイザーのイチ押し事例

- 官・民協働のまちづくり30年 27
区画整理や定借活用のふじみ野市の先進事例
(株)平成都市計画研究所 専務取締役 松田薫三

■ 定期借地権コーナー

- 平成19年度定期借地権供給実態調査概要について 32
国土交通省 土地・水資源局 土地政策課 土地市場企画室
- 定借活用の「100年住宅」をめぐる成果と課題ーさいたま市の「ムカサガーデン・三室」ー 35
(財)都市農地活用支援センター理事 佐藤啓二

■ お知らせコーナー

- 当センターの20年度事業計画と最近の取り組み等 38
- 平成20年度「農地活用実践ゼミナール」参加者募集! 40
- 平成20年度土地月間参加行事 講演会「新しい時代の都市農地利活用を考える」の開催 40
- 当センターの人事異動ほか 40

■ 豆辞典

■ 編集後記